

衆議院外務委員会ニュース

平成 20.3.19 第 169 回国会第 2 号

3月19日、第2回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・高村外務大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

三ツ矢 憲 生君(自民)

- ・政府は、チベットにおける暴動の背景と現状をどのようにみているのか。
- ・政府は、チベット在留邦人に対してこれまでのような保護措置をとったのか。
- ・中国政府が情報の透明性を確保し、説明責任を果たす必要性について、高村外務大臣はどう考えるか。

丸 谷 佳 織君(公明)

- ・中国はチベット情勢について人道的な観点からしっかり対応すべきであるが、我が国としてはこの点につき中国にどのように働きかけていくのか。
- ・チベットに国際的な調査団を派遣する必要性について、高村外務大臣はどう考えるか。
- ・中国産冷凍ギョウザ問題について、政府は今後どのように取り組んでいくのか。

松 原 仁君(民主)

- ・チベットにおける騒乱に関し、我が国の外務報道官談話で人権問題について言及していない理由は何か。

- ・我が国はチベット情勢を注視する以外に具体的な行動を起こす予定はあるのか。
- ・我が国は中国に対し、チベットの騒乱における国際調査団の受入れを促す必要があるのではないか。

赤 嶺 政 賢君(共産)

- ・在日米軍再編に伴う訓練移転の実施状況はどうなっているか。
- ・米軍嘉手納基地所属のF15戦闘機の訓練移転により、周辺自治体の負担がどの程度軽減されているのか。
- ・キャンプ・ハンセン「レンジ4」の訓練施設の移設が、予定より1年半遅れることになった理由は何か。

照 屋 寛 徳君(社民)

- ・在日米軍の「性的犯罪の再発防止に向けたタスクフォース」の目的は何か。
- ・米軍人による事件・事故の再発防止策を話し合うワーキングチーム会合の情報を公開しないのはなぜか。
- ・在日米軍基地のゲートを監視する防犯カメラの設置状況はどうなっているか。

2 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定第二十四条についての新たな特別の措置に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件(条約第1号)

- ・高村外務大臣から提案理由の説明を聴取しました。